



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：山瀧 正久 / 副会長：岩政 孝 / 幹事：岡 光正



2016~2017年度クラブテーマ

連帯感をもって 友情を深めよう！
“ロータリーの和”

週報編集：会報・出席委員会／糸瀬 新、福田 英彦、鶴田 明敏、古川 直記、四元 清安、浅野 訓一、崎山 信幸

本日の出席率67.57%：会員数45名・出席33名・欠席6名・出席規定免除会員(6)6名・ビジター2名
前々回の修正出席率100%：出席35名・メイクアップ3名・出席規定免除会員出席4名



会長挨拶／山瀧 正久君



皆さんこんにちは、天気の変動し体調に気をつかう時期ですが、元気に出席していただきありがとうございます。

本年のスタート、新年例会で4人の新入会員を紹介できました。また本日は5人目の新入会員 田添直記君を紹介できることを大変喜んでおります。池永会員増強委員長をはじめ、井上副委員長、推薦者の八重野君、芥川君に感謝を申し上げます。中央クラブとして、例会に参加することが楽しく、和気あいあいとしたクラブを会員みんなで作り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

明日から2泊3日で北海道 旭川空港ロータリークラブの例会に参加をします。会員10名とご婦人3名です。このクラブの久保会長は、竹本パスト会長と「よさこい踊り」を通じて懇意にされ、すでに佐世保市と東神楽町の民間交流が行われております。冬の極寒の地を訪問し、雪国の体験を満喫してまいりたいと思っております。簡単ですけど挨拶いたします。



本日のビジター紹介

佐世保南ロータリークラブ
佐世保南ロータリークラブ

橋本 正喜 様
直江 弘明 様

Report 幹事報告／岡 光正君

1. 例会変更

佐世保東ロータリークラブ

休会 2月9日(木) 定款第6条第1節により

佐世保西ロータリークラブ

2月21日(火) 12:30~→18:30~

場所：セントラルホテル佐世保 夜の例会のため

2月14日(火) 休会 定款第6条第1節により

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

2月 7日(火) 12:30~

場所：ハウステンボス「トロティネ」
レンブラントホール使用不可日のため

2月28日(火) 12:30→18:30~

場所：ホテルヨーロッパ「吉翠亭」
夫人同伴夜例会のため

2. 来 信

・国際ロータリー

ザ・ロータリアン 2017年1月号

・ガバナー事務所

NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会が
他地区合同奉仕活動であることを上人する件
第3回地区会員増強委員会開催のご案内

日時 2月25日(土)

場所 すゑ広

・ガバナーエレクト 駒井英基様

POST CARD

イアン H.S. ライズリー RI 会長エレクトより、2017~18年度の RI の
テーマの発表



3. 依頼・伝達

次回2月2日は崎山信幸君の卓話です。

新入会員の紹介

田添 直記君

職業分類：石油製品販売

勤務先：株式会社 タゾエ 常務取締役

推薦会員：八重野 一洋君

芥川 圭一郎君



ニコニコボックス

佐世保南ロータリークラブ 橋本 正喜様

本日はお世話になります。

佐世保南ロータリークラブ 直江 弘明様

野村さん、先日は歌をたくさん聞かせていただきありがとうございます。たまにはマイクを回してください。よろしく願います。

山瀧 正久会長・岩政 孝副会長・岡 光正幹事

皆様こんにちは！佐世保南ロータリークラブ 橋本正喜様、直江弘明様のご来訪を心より歓迎いたします。
今年に入り、4名の進人会員を迎える事ができました。
そして、本日、新たに田添直記君を迎える事となり、全部で5名の仲間が増え大変嬉しく思います。
本日の例会は、先週に続き新入会員の吉野英樹君、馬渡圭一君の卓話になっております。緊張されると思いますが、頑張ってください。大変楽しみにしております。
本日もどうぞよろしくお願いいたします。

JCOB会員

田添直記君のご入会をを大歓迎いたします。

野村 和義君

佐世保南ロータリークラブ 直江弘明様、2週連続のご来訪、誠にありがとうございます。本日入会した川棚の貴公子 田添直記君もリトルベアーの株主の1人です。後程、兄の前田眞澄君と一緒にご挨拶に行かれますので、どうぞよろしくお願いいたします。
又、明日より北海道に行かれる皆様、餞別はありませんがどうぞ気を付けて行ってらっしゃいませ。

宮崎 祐輔君

新年例会を欠席しました。新入会員の皆様のご入会を心より歓迎いたします。

| | |
|--------|-----------|
| 本日の合計 | 26,000 円 |
| 本年度の累計 | 298,000 円 |

**本日の卓話****■ 新入会員卓話 ■****吉野 英機君**

私は早岐方面、広田で農業機械の販売・修理を生業としている吉野英樹と申します。
このたびは、入会承認いただき、誠にありがとうございます。所属していた会や高校・大学の先輩もいらっしゃいますので、いろんな活動ができることを楽しみにしております。



私は現在の会社の場所、広田で育ち、中学、高校時代はバスケット部に所属し、ボール役を担当していました。とはいっても、高校時代は50キロ代でしたので、普通の貫禄のない学

生でした。大学に入り、県内の大学だったのでバスケット部の先輩方が多く、半ば強引に…今回みたいな感じで…バスケット部に入部したのですが、新歓コンパが体育会系のノリだったので、お酒にめっぽう弱い私はその日から幽霊部員となり、代わりに合同コンパに精を出すことを決意しました。それが功を奏して、大学の前半二年間で20キロの体重を獲得し、現在まで常に右肩上がりの成長を続けています。今でもこの貫禄を維持するために、相当額の食費をかけています。少しでも気を抜くと痩せてしまうのが今の悩みです。卒業後、三年ほどを東京にいましたが、家庭の事情で佐世保に戻り現在の仕事を始めることとなります。

会社は、戦前より祖父である優が早岐駅の近くに開業し、昭和23年に会社組織になっています。その後、ヤンマーから県の販売会社を作ってほしいということで、県内5つの個人店で共同出資し、長崎ヤンマーという会社を立ち上げました。昭和40年頃にうちの父もその会社に就職することになり、現在の広田の地に会社を建てています。当時、周囲は田んぼばかりで、早岐の商店街から移転することに周りから「そんな田舎にいてもねー」と言われたそうです。よく考えると業種的には田舎が本場ですけど。今はその当時に早岐の商店街から出て広田に移った会社だけが生き残っている状態ですので結果は本当によかったのですが…

今から20年ほど前、東京から帰り、長崎ヤンマーに就職した形で仕事を始めたのですが、10年ほどで独立しようと考えていました。予定通り、今から12年前にヤンマーの販売会社を退社して、(有)吉野優商店の代表に就任する形で独立しました。会社名を変更しようとも考えましたが、有限会社がもう設立できないので、社名変更したら株式会社になければならない。何十年後かには有限会社を名乗ると歴史ある会社だと思われるのかなと甘い考えで、当時のペーパーカンパニーを復活させています。父は販売会社で役員ではあったのですが、このような事情もあり、私はサラリーマン家庭で育ち、サラリーマンとして36歳まで過ごしています。そういうこともあり、いろんな経済団体について全く無知のままでした。そして現在に至ることとなりますが、経済界との接点を全く持っていなかったので人とのつながりを重視するようになっていきます。

長崎の農業について少し話させていただきます。比較的耕作面積の少ない土地柄、顕著には表れないのですが、農作業の受委託が増えていますので、機械自体は大型化しているものの絶対数はかなり減っています。そのために個人でやっている農機店はどんどんやめているのですが、会社がそこそこ目立つ場所にあるため、ホビー農家や家庭菜園をやられる方で、耐久性や使い勝手からプロ用の機械がほしいという方が見られ、その需要もますます増えています。もう少し我慢していけば、いい商売になるのではと淡い期待を持っています。

日本の農業といえば、中国は日本米にとてつもない関税をかけていますが、それでも大富豪は日本の米を買いあさる。その人たちのお金は、安い中国米を日本に輸出して得た利益であるというおかしな構図になっています。それでも、農業自体

は無くしては行けないので、その下支えとして頑張っていきたいと思います。佐世保、長崎の食を守っているという自信が持てるような会社にしていきたくて思っています。何もわからない若輩者ですが、今後ともよろしく願いいたします。

馬渡 圭一君

1 自己紹介

皆さん、改めまして、弁護士の馬渡圭一です。先々週、入会に当たって簡単にご挨拶をさせていただきました。諸先輩方がおられる中で大変恐縮ですが、本日は私自身の素性を知っていただきたいと思い、自己紹介も兼ねて少しお話しさせていただきます。



自身のプロフィールですが、歳は今年で37歳、雲仙市の吾妻町出身です。現在、妻が一人、3歳の長男と0歳の二男と一緒に暮らしています。

小学校、中学校と地元に進み、諫早高校卒業後、熊本大学の学部を経て、鹿児島大学法科大学院を卒業しております。実は、熊本大学を卒業する際にアルバイトばかりしていたら就職が決まりませんでした。周りの同級生はそれなりにいい企業に務めたり、役所に務めたりしていたので、このままでは置いて行かれてしまう、一発逆転するにはどうしたらいいだろう、いろいろ考えた結果司法試験を受けてみようと考えました。もちろん、対して地頭はいい方ではない上に、安易に思いついてのことですのでそれから何年も勉強していました。途中司法試験の制度自体が変わって法科大学院にいかねばならなかったことから、大学院にまで行く羽目になりました。そんなこんなで司法試験に合格するまでには、9年くらいかかってしまいました。今となっては、何年も費やして合格しなかったら人生どうなっていたのだろうと思ひ、ゾッとすることもあります。無事に合格できて、仕事も頂くことができ、こうやって皆様にもお会いできて、学部を卒業した時のあの選択は間違っていなかったと喜んでおります。

2 仕事について

さて、現在は佐世保フロンティア法律事務所というところで勤務弁護士をさせていただいているのですが、せっかくでするのでここで仕事のことに触れたいと思います。

私の勤務する事務所は代表の渡会弁護士を含めて、総勢で4名の弁護士がおります。地域の皆様にタイムリーにそしてきめの細かなリーガルサービスを提供することをモットーに日々業務に勤しんでいるところでございます。今挙げたことは事務所としてのモットーですが、私個人的には弁護士という仕事をする上でまた別の重要視しているポイントがあります。それは何かといいますと事件解決までのスピードです。私は、特に、この仕事をするようになってからというもの、一年がそれこそあつと言う間に過ぎ去っていきます。その感覚は明らかに年々早くなっていきます。そうした時に思いました。このままだと自分の人生はあつという間に終わってしまうと。そして感じたのです。事件を

処理する際に最も重要視されるべきは、お客様の貴重な時間を紛争のためなどに費やさないこと。つまり、早く事件を終結させることです。

私は駆け出しの頃は、依頼者の言われる希望をできるだけ実現して差上げることが、最も重要なことであると考えていました。しかし、このように時間を意識するようになり、スタンスを180度変えました。

例えば、100万円の貸金を回収してほしいという依頼があったとき、以前なら時間はかかってもいいのでできる限り満額を回収することを考えていましたが、今は違います。半額の50万円しか回収できなくとも、早く解決するのであればそちらを優先します。どのような問題でも同じですが、紛争が続くことでいいことなんてこれっぽっちもありません。そんなのないに越したことはなく、仮に生じたとしても一刻も早く解決されるべきです。

3 ミニ法律セミナー

私自身の仕事へのスタンスの話が若干長くなりましたが、皆様方の中にはお前の話はいいから、もっと身になる話をしてくれよと考えておられる方も多いかと思います。そこで、本日はミニ法律セミナーというコーナーを準備させていただきました。本日触れるのはワンポイントですが、今後是非、折に触れてシリーズとして皆様に法律知識をお届けしていきたいと考えております。

それでは栄えある第1回目ですが、やはり皆様経営者ということで有り余る資産を持っている、よく異性のいるお店で飲み歩いている、いつも秘書と一緒にいる、そんなこんなで異性と接する機会が多いかと思ひます。そこで考えました。皆様が異性関係で足元をすくわれないように、法律的にはどこからが不貞行為（不倫）になるのかをお話したいと思ひます。不倫は法律的には不法行為という小難しい言葉で表現されるのですが、実は非常に抽象的なルールとなっております、これこれをしたら不倫になるという規定の仕方ではありません。結局「夫婦の共同生活を侵害・破壊に導く可能性のある行為」かどうかで判断されることとなります。裁判所のこのような基準で個別に判断をしています。結局、仲良くメールやラインをやり取りしようが、チューをしようが「夫婦の共同生活を侵害・破壊に導く可能性のある行為」であれば、不倫と判断されて慰謝料の請求が認められる可能性があるのです。肉体関係だけに限らないのです。ですからみなさん、今後はこのことを是非肝に銘じて、足元をすくわれないようにしていただきたいと思ひます。

本当はもっと細かく説明をしたかったのですが、時間も限られておりますので、本日はこの辺で締めたいと思ひます。

なお、ご要望があればミニ法律セミナーにて取り上げますので、何なりとお申し付けいただければと思ひます。

SAA：宮崎正典君

次回例会／2月2日12：30～

次回献立／魚の煮付け、茶碗蒸し、小鉢